

「相模原市市制施行70周年記念 相模の大凧まつり」結果概要

1 開催日時 令和6年5月4日（土）・5日（日）午前10時～午後4時

2 開催場所 相模川新磯地区河川敷

- ①新 戸地区凧揚げ会場（ 8間凧、4間凧）
- ②勝 坂地区凧揚げ会場（5.5間凧、3間凧）
- ③下磯部地区凧揚げ会場（ 6間凧、3間凧）
- ④上磯部地区凧揚げ会場（ 6間凧、3間凧）

3 主催者 相模の大凧まつり実行委員会（実行委員長 八木 亨）

4 期間中の観客数

期間	観客数	ピーク	天候
5月4日（土）	4会場延べ 90,000人	14:00 43,000人	晴れ
5月5日（日）	4会場延べ 88,000人	14:00 40,000人	晴れ
両日合計	178,000人		

※前回（令和5年）は5月4日 88,000人、5月5日 90,000人、
計178,000人

※過去最高の人出は平成22年の180,000人

5 経過

5月4日・5日の両日、相模原市の伝統行事「相模の大凧まつり」が開催されました。

今年の題字『稀風（きふう）』には、「相模原市市制施行70周年。人生に例え、70歳の「古希（稀）」を祝う」という意味が込められています。

5月4日は天候に恵まれ、各地区で大凧揚げにチャレンジしました。

勝坂地区の3間凧は24分、下磯部地区の3間凧は7分を超える時間を記録しました。

5月5日は前日に引き続き天候に恵まれ、最も大きな新戸地区の8間凧は2分46秒、上磯部地区の6間凧は29分を超える滞空時間を記録しました。

両日とも、大凧が各地区の空に舞うと、訪れた観客から大きな歓声が沸き上がりました。

* 各地区の凧揚げ状況については次のとおりです。

各地区の凧揚げ状況

(5月4日) 天候：晴れ

地区名	凧揚げ回数	最長時間	時刻(何回目か)	風向き
新戸	8間1回	28秒	午後3時14分(1回目)	南風
勝坂	3間3回	24分55秒	午後3時25分(3回目)	南風
下磯部	3間7回	7分02秒	午後2時13分(6回目)	南風
上磯部	6間1回	12秒	午後3時26分(1回目)	南風

(5月5日) 天候：晴れ

地区名	凧揚げ回数	最長時間	時刻(何回目か)	風向き
新戸	8間6回	2分46秒	午後2時28分(4回目)	南風
勝坂	5.5間1回	4分35秒	午後2時29分(1回目)	南風
下磯部	6間6回	12分00秒	午後2時52分(6回目)	南風
上磯部	6間4回	29分35秒	午後2時35分(3回目)	南風

※これまでの8間凧の最高記録…平成14年5月4日 6時間7分55秒



(5月4日(土) 新戸会場にて撮影)

お問い合わせ
新磯まちづくりセンター
電話：046-251-5242